2022 年 1 月号 第 213 号

発行日 2022 年 1 月 1 日 発行人 松永美保子 お問い合わせ先

☎ 072-648-3415(摂津峡)

一利

難除訓

11/28

☎ 072-688-0842(原大橋)

十二月二十四日のクリー 十二月二十四日のクリスマス会に向け、折り紙をとった。皆さんのお子とかり、職員さんのお子とがでいます。十三日には理事長とプレゼントを買い物、「どれの中で久ださった。皆さんクリスマスは連事長とかり、と目移りしました。店の中で久しました。店の中で久しました。店の中で久しました。方が、「どれになり来した。と目移りしました。といるが、「どれになり、職員さんのお子が、「というなどが、」というという。 クリスマス会の準

練皆たもの少天理松除プ 

)運営方針」の唱和から始まり、一プホームきららは「きらら山の冷気みなぎる冬の朝、グ

つと見違えるほどお元気そには背筋がスッと伸び、スタいつも笑顔のあふれるきら

け いるこ

きららべ で

ったいにし

いきたいとの思いれず大切なことを

が経ちました。

をそいの和 毎んで美で

5

い居

エき方を支援しの尊厳を守り

します

ボランティアさんが出とがあります。

流れ、出

皆 で

で鍵

全掛

を守ず

食事と暖かい語らずります~手作り が城の人の輪と

を

で心

健康を守ります~。

味し

い食事と暖

んなホール身の健

朝、

入居者さんも職

わせて読んで十九年||居者さんも職員さん||

歌い、それとなく寄り添ってくり、家庭的な雰囲気が楽しめて自然に生き生きとした笑顔になれるのでしょうね。四季を実なれるのでしょうね。四季を実感できる素晴らしい原の地にあって、これからも皆で大いにあって、これからも皆で大いにかただけるきららを作っていただけるきららを作っていただけるきららを作っていただけるきららを作っていただけるきららを作っていきましょう。

も守っていける。家族や友人と

そんな大切なも

大友人と

の渦 交わり

り直

かなものと

日

理事長 榎本貴夫定非営利活動法人きらら一笑、健やかに!

スマスキャ

榎本貴夫

ます。地は

こら

作っていきたいと思います。やっていきたいと思います。神職員一同、皆様とともに力をられたこの自然豊かな地域す。地域の方々が代々守ってすっていけたらと願っていけたらと願っていけ

松永美保子

期中いス教 お〇つ ループホームをでき、スタップ

高槻聖書バプテス をいいました。 をいいました。 をいいました。 です。クリスマスキャでのクリスマスキャでのクリスマスキャでです。 です。クリスマスキャでです。 です。クリスマスキャでです。 です。クリスマスキャでです。 をいました。 ででのクリスマスキャでです。 ででのクリスマスキャでです。 ででのクリスマスキャでは ででのクリスマスキャでは ででのクリスマスキャでは ででのクリスマスキャでは でで、今年 で、今年はパイスを がま ヤは 口初 心つ をわルめ

時

スな。だ外タパ利!出

実方さ介ごがん護し み身戻

見介間やそ間ん

まいただい。まただい。まただい。 たけしす に護しこ

管 理者

山

向

一今、どこもケアマネジャーが不足し 一等、どこもケアマネジャーが不足し 一次いて、募集に対して応募がなかなか ではないためさらに厳しい条件かも 一と考え、「働き方改革」の一環として と考え、「働き方改革」の一環として と考え、「働き方改革」の一環として を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「働きやすい職場を作ろう を考え、「他とのできる事 をい方も最初は少しだけ働きたい方も をい方も最初は少しだけ働きたい方も をい方も最初は少しだけ側きたい方も 

初 の 試

み